

令和7年1月23日

川合まちづくりセンター

恒例のみまもりたい活動

○青パト隊の活動○

明けましておめでとうございます

本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます

12月23日(月)午後6時30分から、川合まちづくりセンターでかわいみまもりたい恒例の「年末年始特別パトロール出発式と児童・園児の1日青パト隊長任命式」を行いました。児童・園児14名を含む約50余名が参加して、講義・式典の後、児童・園児も同乗して吉永・忍原・瓜坂方面に向け町内のパトロールを行い流れ解散しました。今年も、安全安心な川合町を念じます。



かわいみまもりたい

伝承します川合の文化財

川合町文化財めぐり③

伊藤静絵

砂防ダム建設

国道375号線、南の信号から約100m南方に進んだ所から川合小学校の方角に向けて道路が建設中です。この道路は次に述べる砂防工事を円滑に進めるための道路で島根県が建設しています。延長100m、標準幅員は4m、離合場所の幅員は8mです。令和3年度に着工され、砂防工事が完了する令和10年度ごろに市道に移管され、一般車両も通行可となる予定です。

次に砂防ダムの概要です。

島根県が事業主体で、工事名は浄光寺谷川通常砂防工事(通称)です。事業予定は令和6、10年頃です。場所は川合小学校グラウンドの東南のカーブの所から東に向かって進んだ所です。工事場所への進入路は延長71m、幅員は4mですが、ダムの完成後、進入路はなくなります。

堤体は高さ7.5m、延長は64.5mです。水が抜けるところは、幅3m、両端に直径400mmのステンレスの柱2本を立て、横に直径500mmのパイプを隙間80mmで数本設置します。一番下のパイプはさらに直径300mmの柱4本で支えます。

砂が貯留する場所は、昔は小さな段々の水田であったようです。

大豪雨の度に大量の土砂が流出していたのが、この工事の完成により解決することでしょう。

お知らせ

ふれあいカフェを開催いたします。

日時 2月13日(木) 午前10時から

場所 川合まちづくりセンター

講師 大田市人権推進課課長

湊 秀樹氏

演題 差別用語について

お問い合わせは参加ください。

お悔み

12月・1月に亡くなられた方

吉永上 竹原 綾子 様

浅原 根宜 ツル子 様

香典返し

吉永上 竹原 かおる 様

1名の方より、香典返しに金一封の寄付を頂きました。厚くお礼を申し上げます。お知らせいたします。

(川合地区社会福祉協議会)

令和7年1月23日

川合まちづくりセンター

たより

2025年、令和7年、巳年、新年おめでとうございます。

皆様方には、健やかに新年をお迎えになりましたことに、お慶びを申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、1月1日に石川県能登地方を震源とする地震があり、津波も発生、死者475名、約96,000棟の住宅被害が確認され、更に能登半島では9月に豪雨災害があり二重被災という大変な事になりました。地球温暖化のせいでしょうか、当地でも、異常な夏の暑さに耐えねばなりませんでした。

喜ばしいことは、スポーツで大リーグ、ドジャースに移籍した大谷翔平選手が前人未踏の54本塁打、59盗塁を達成、パリ、オリンピック・パラリンピックでの日本人選手の活躍もありました。川合小学校と川合町体育協会の共催での町民運動会も5年ぶりの開催でした。

政治においては、10月に鳥取県出身の石破茂氏が内閣総理大臣に選出され、総選挙も行われました。12月には、ノルウェーの首都オスロで、日本、原水爆、被害者団体協議会被団協にノーベル平和賞が授与されましたが、これはウクライナなど今なお、戦火が絶えない世界の現状、核兵器使用、脅威への警鐘ではないかと伺われます。

大田市消防団川合分団が大田市消防ポンプ操法大会で見事優勝、7月の県大会へ出場されました。若い選手の活躍は、災害や防災への対応に大きな力を発揮されることにつながり、頼もしい

限りであります。

また、11月14日、教育委員会により「大田市、学校のあり方に関する、計画等検討委員会」の内容報告がまちづくりセンターでありました。令和11年4月から川合小学校が統合される案が示されておりましたが、「統合するか、しないか」からの地元協議を早急に始めるとの説明でした。保育園、小学校に通う小さい子供たちほど、身近な地域で、見守り育てることも重要であり、川合小学校、統合の是非は、あらゆる角度から町民の皆様の見解を参考にしたいという判断が求められると思われまます。教育の町といわれる川合町です。野田の山内俊雄さんに寄稿いただいている、川合まちづくりセンター「たより」の先月号、「伝承します川合の文化財」欄には、川合教育発展の基盤となった「洪愛義塾」からは多数の逸材が輩出されたことが記述されております。

令和5年2月に発見、調査された「川合神社周辺遺跡」では、縄文後期から晩期の土器、3世紀ごろの謎の大型土器、鎌倉武士の存在が考えられる龍泉窯青磁(りゅうせんようせいじ)等の遺物が出土、令和6年3月の現地説明会や11月の川合町文化祭特別展でも発掘調査の成果を発表いただきました。10,000㎡を超えるこの遺跡は、県西部で最大であり、1つの遺跡で発掘された合計74棟の堅穴住居跡の数は、県内最大であると言われ、円墳3基も確認されております。このうち、1号墳は5世紀末、2号墳は6世紀初めごろの年代で物部神社の社殿創建が西暦513年と言われているのでこの遺跡との関連に興味深いものがあります。当時の中国や近隣諸国とのつながり、解明の一つになるかもしれません。これまで周辺

には、ほかにも遺跡・古墳の存在が知られていますが、来年度以降の調査にも大きな期待が寄せられ、これらの遺跡を川合町発展の起爆剤とする手もあるのではと思っております。

今年、3月には、いよいよ多岐、湖陵、出雲間の山陰自動車道が完成され、大田からの出雲、松江方面への時間短縮となり、地域発展にむけた、その効果には、今までの以上のものがあります。また、計画が進む国道375号川合バイパスについても、町内の交通安全や広域交通の利便性向上にむけ進展が期待されます。

12月1日現在、大田市の人口は31,510人、そのうち川合町の人口は、1,512人、大田、久手、長久、仁方に次ぐ5番目です。65歳以上人口は、749人、65歳以上人口比率は49.54%であります。こうした中、川合まちづくりセンターでは、行政事務の円滑な遂行、川合町が抱える諸課題の解決に向け、各種事業や、川合地区社会福祉協議会などの関連事業を含め、まちづくりに成果が上がるよう取り組んでまいります。AI(人工知能)活用が話題が増え続ける昨今、学び続ける、学びあう、助け合うことで、町民一人一人が活躍でき、地域が活きる体制づくりに、一層努めてまいらなければなりません。

町民の皆様には、ご理解とご協力を、引き続きよろしくお願い申し上げます。

新型コロナウイルスやインフルエンザ等の感染症への注意を怠らず、この一年が皆様、そして、ご家族にとって素晴らしい年になりますよう、併せて、川合町の発展・飛躍を祈念いたし、年頭のご挨拶いたします。

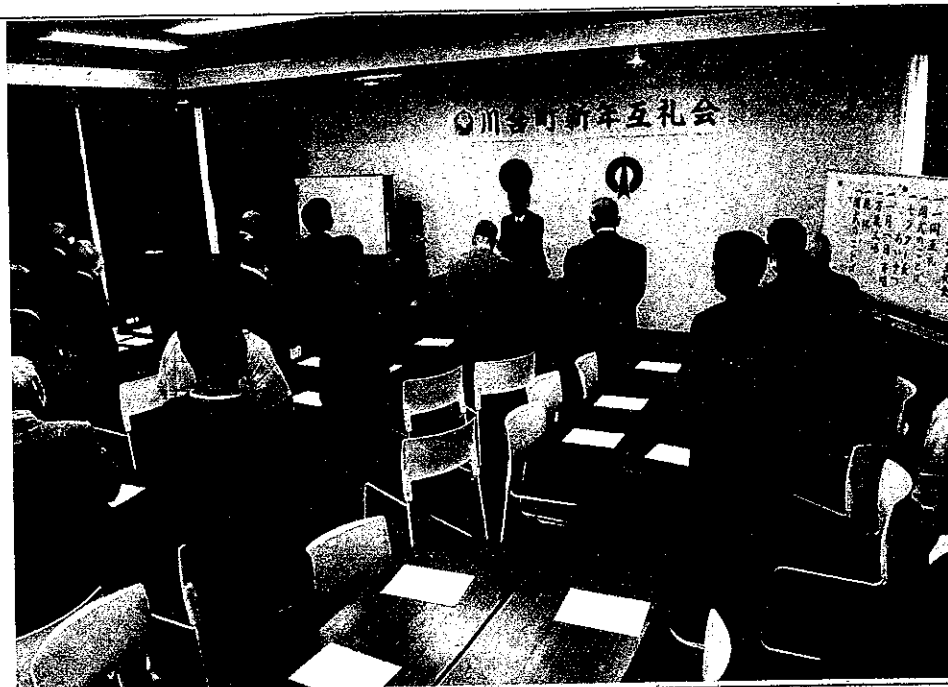
川合まちづくりセンター長

小林 公

令和7年1月23日

新年互礼会

謹んで新年のお慶びを申し上げます
本年も宜しくお願い申し上げます
令和7年元旦の午後1時30分から、川合まちづくりセンターで恒例の川合町新年互礼会を開催し、多数の皆様にご出席いただきました。川合町も、令和7年に向けて安心安全・明るいまちのスタートを切りました。巳年の今年1年が、川合町にとって良き年になりますように願っています。



川合まちづくりセンター

通いの場

1月8日は、今年初めての「通いの場」です。27名の参加がありました。この日は、誕生会とミュージックケア。1月生まれの根宜貢さんが「祝い唄」を披露しました。92歳という年齢を感じさせない見事な声でした。
続いては、森山朝子先生による似顔絵リレーゲーム。小林公司（ささえあい協議会会長）さんをモデルに、6つの班に分かれて、似顔絵を完成させます（福笑いに似ています）。最初の人は眉と目、次の人は鼻、次は口と続き、最後の人が髪の毛を描いて完成です。笑った顔、少し困った顔、思案気な顔、優しい顔など様々な似顔絵が完成しました。優しい顔の小林会長の絵が一番似ていました。

《2月の予定》

- ◇2月5日（水）ミニ運動会
- ◇2月12日（水）誕生会・ミュージックケア
- ◇2月19日（水）的（まと）当てゲーム
- ◇2月26日（水）歌と音楽鑑賞

【参加者募集】

通いの場では、参加者を募集しています。概ね80歳以上の方が対象ですが、75歳以上の方も相談にのります。いつまでも元気に生活するため、一緒に楽しく介護予防に取り組みませんか。参加希望の方は、川合まちづくりセンター内、担当石田富美子（電話82-15124）迄ご連絡ください。

川合地域ささえあい協議会

迎える巳年・令和7年

謹んで新年のお慶びを申し上げます
川合町の皆さま方には、ご家族お揃いで良き新年をお迎えのことと存じます。令和6年も年間を通して「防火」「防災」「防犯」「交通安全」及び「体力づくり活動等々」地域の安全安心にご協力をお願い致します。今年も、各種行事や大会等が例年どおりの開催を望みよろしくお願い致します。

川合町自治会連合会

川合町はつらつ事業実行委員会

かわいみまもりたい

川合地区社会福祉協議会

川合町安全連絡協議会

大田市交通安全協会川合支部

川合町自主防災会協議会

川合町体育協会

川合町盆踊り保存会

川合町川遊び大会実行委員会

みまもり健康ウォーク実行委員会

川合地域ささえあい協議会

年末の大掃除

12月21日（土）、恒例の

川合まちづくりセンターの大掃除を朝から行ないました。約50名の利用団体の皆さんが参加して、センターの室内外共に短時間の内に1年間の汚れを落として綺麗になりました。まちづくりセンターも多くの皆さまに利用されて、令和6年も川合町の活動の中心施設として役割を果たしました。今年も立派な門松に迎えられて、令和7年巳年の新年をスタートすることができました。ご参加いただいた皆さま、ありがとうございました。

川合まちづくりセンター

令和7年1月23日

川合まちづくりセンター

3面

川合分団「火の用心」

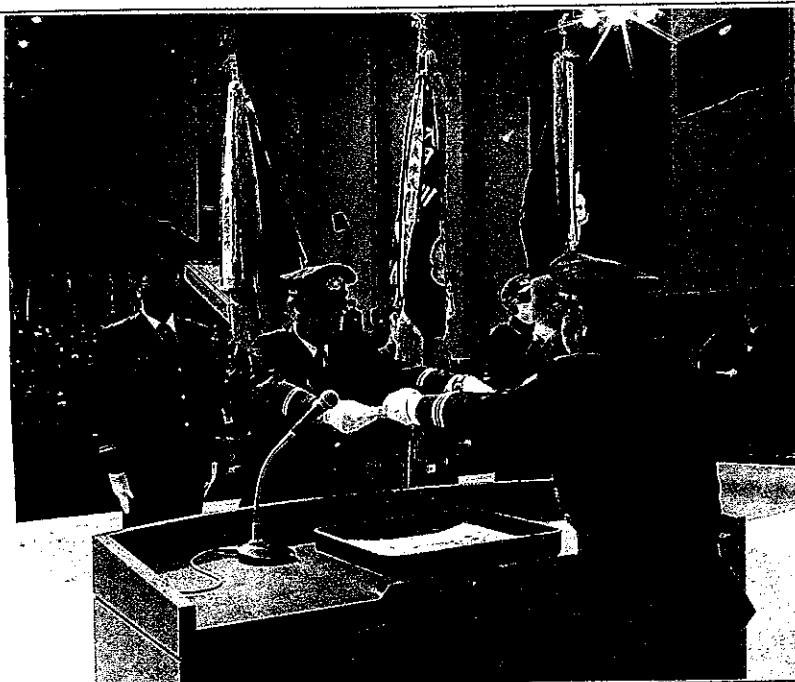
明けましておめでとーございます

★全国統一標語

『火を消して 不安を消して つなぐ未来』

《火の用心・その1》

1月5日（日）午前9時から、大田市消防出初式が行われました。大田市民会館で式典、市中分行進と三瓶川で一斉放水を行いました。川合分団は、式典で『優良分団』表彰を受賞しました。今年も、火災予防に努めて川合町から火災を出さないよう、防火に努め「火の用心」をお願いします。

大田市消防団川合分団
川合町消防後援会

投稿

『あっちこっちいっく隊 II』

あっちこっち その177

明けましておめでとーございます

今年も 拙い記事を宜しくお願い致します

『あっちこっち I』

今年も新春のたより、沢山の年賀状が届きました。手書き文字、パソコン文字、〇〇印刷の業者版を問わず、年に一回の新春のたよりが相手に届いて此方に届けば元気でいるという証になります。反面、増えてきたのが「本年を以て年賀状を終えます」で、昨年末にも同じ文面のハガキが届きました。これも時代の流れか、はたまた郵便料金の値上げか、何れにしても右に同じで必要以外はカットで「本年を以て云々」としました。

『あっちこっち 2』

元氣!! 今年も1年、ドタバタして健康な毎日が送られますように願っています。これの変化があれば、「殿一大事です」ということです。思えば健康で元氣なことが一番で、バタバタ歩くことが基本で引込んでいては健康に悪いですよ。

『あっちこっち 3』

年末の12月15日（日）、リバースの会員が20名が門松づくりを行いました。前日の竹切りも降雨、当日の製作中も雨と霰が降り続けて、川合まちづくりセンターを始めとして3ヶ所の設置作業が終わると両方とも止みました。年末の、寒い中での門松づくりと川合保育園の飾り風つくりでしたが、これも恒例とはいえず毎年年末に行うリバースの細やかな事業活動ですが、参加する会員の理解と協力のおかげです。

記事を探して「あっちこっちいっく隊」

“雑記帳”

『自然災害と人災』

昨年は、元日早々に発生した『令和6年能登半島地震』、2日の『羽田空港の日航機と海保機の衝突事故』と、新年早々の災害が発生しました。自然災害は、何時何処でどのような規模・頻度で発生するかは分かりません。起こってから体験・実感するもので、尊い命が失われ犠牲者も多数発生します。反面、各地で発生する火災は火を取り扱う人の油断と慣れ・失念もありますが、何れにしても人間が携わるもので一人一人が自身のこととして、真剣に取り組むことが大切です。

『新年』

皆さん昨年の令和6年はどうでしたか、良かった・普通・良くなかった・何とも言えない等々あったと思います。一回のみの自分の人生として、健康に留意して残りの生活を悔いのないようにならう。今年令和7年は、例年に比べ元日から5日まで好天気が続き今年1年の運勢を占っているようです。巳年で、見通しの良い年を願います。

『出初式の一斉放水』

1月5日（日）、大田市消防出初式の一斉放水を見に行きましたが、今年は天候が良い反面見物人も少ないように見受けられました。一斉放水も圧力調整をして、三瓶川の川幅に合わせて対岸に放水が届かないようにしていましたので、以前に比べて大変物足りない放水風景でした。

『表彰』

今年川合分団が、出初式式典で『優良分団』表彰を受賞しました。消防操法大会で優勝したこと、分団員が一致協力して年間の活動をしたことが大きな理由です。おめでとーございます。